

平成 29 年度

岡山県後期高齢者医療広域連合

一般会計 歳入歳出決算審査意見書
特別会計

岡山県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

各会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象	1
第2 審査の期日	1
第3 審査の方法	1
第4 審査の結果	1
1 決算の総括	2
(1) 決算規模	2
(2) 決算収支	3
2 一般会計	4
(1) 歳入	5
(2) 歳出	8
3 後期高齢者医療特別会計	10
(1) 歳入	11
(2) 歳出	15
4 財産に関する調書	18
5 むすび	19

(注) 文中の比率、各表の比率及び数値は、原則として表示の1桁下位で四捨五入した。
このため計数が一致しない場合がある。

平成29年度岡山県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成29年度岡山県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算

平成29年度岡山県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
(決算附属書類)

平成29年度各会計歳入歳出決算事項別明細書

平成29年度各会計実質収支に関する調書

平成29年度財産に関する調書

第2 審査の期日

平成30年7月9日

第3 審査の方法

審査に当たっては、平成29年度岡山県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して調製されているかどうかを確認し、これらの計数を会計管理者所管の関係諸帳簿及び証拠書類と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、例月出納検査及び定期監査の結果も考慮に入れながら、必要に応じ関係職員からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書等は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は関係諸帳簿と符合し正確であると認めた。

また、予算執行では、収入未済となっているものがあったが、適正に執行されていると認めた。

なお、各会計の決算状況及びこれらに対する審査意見は、次のとおりである。

1 決算の総括

(1) 決算規模

一般会計及び特別会計の決算額は

歳入	2,739億 195万 1,202円	(予算現額に対する収入歩合)	99.99%
一般会計	7,518万 4,863円	(同)	97.91%
特別会計	2,738億 2,676万 6,339円	(同)	99.99%
歳出	2,738億 225万 4,845円	(予算現額に対する執行率)	99.96%
一般会計	7,489万 3,871円	(同)	97.53%
特別会計	2,737億 2,736万 974円	(同)	99.96%
歳入歳出差引額	9,969万 6,357円		
一般会計	29万 992円		
特別会計	9,940万 5,365円		

となっている。

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決算規模の推移

年度	歳入		歳出	
	決算額	対前年度 増、減(△)額	決算額	対前年度 増、減(△)額
27	263,081,592,689円	5,191,712,837円	263,030,554,052円	5,237,315,829円
28	263,903,811,376円	822,218,687円	263,796,523,222円	765,969,170円
29	273,901,951,202円	9,998,139,826円	273,802,254,845円	10,005,731,623円

(2) 決算収支

本年度決算収支の状況は次表のとおりで、一般会計及び特別会計の総額では、歳入歳出差引額 9,969 万 6,357 円の余剰金が生じており、実質収支として同額の黒字決算となっている。

決算収支の推移

区 分		29年度 円	28年度 円	27年度 円
歳入総額 A	一般会計	75,184,863	67,297,288	63,412,513
	特別会計	273,826,766,339	263,836,514,088	263,018,180,176
	計	273,901,951,202	263,903,811,376	263,081,592,689
歳出総額 B	一般会計	74,893,871	64,117,897	62,309,998
	特別会計	273,727,360,974	263,732,405,325	262,968,244,054
	計	273,802,254,845	263,796,523,222	263,030,554,052
歳入歳出差引額 (A-B) C	一般会計	290,992	3,179,391	1,102,515
	特別会計	99,405,365	104,108,763	49,936,122
	計	99,696,357	107,288,154	51,038,637
翌年度へ繰り 越すべき財源 (既収入財源) D	一般会計	0	0	0
	特別会計	0	0	0
	計	0	0	0
実質収支 (C-D) E	一般会計	290,992	3,179,391	1,102,515
	特別会計	99,405,365	104,108,763	49,936,122
	計	99,696,357	107,288,154	51,038,637
単年度収支 E-前年度のE	一般会計	Δ2,888,399	2,076,876	Δ462,151
	特別会計	Δ4,703,398	54,172,641	Δ45,140,841
	計	Δ7,591,797	56,249,517	Δ45,602,992

2 一般会計

一般会計の決算額は、歳入 7,518 万 4,863 円（予算現額に対する収入歩合 97.91%）、歳出 7,489 万 3,871 円（予算現額に対する執行率 97.53%）、歳入歳出差引額 29 万 992 円となっている。

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

一般会計決算規模の推移

年度	歳 入		歳 出	
	決 算 額	対前年度 増、減(△)額	決 算 額	対前年度 増、減(△)額
28	67,297,288円	3,884,775円	64,117,897円	1,807,899円
29	75,184,863円	7,887,575円	74,893,871円	10,775,974円

本年度決算収支の状況は次表のとおりで、歳入歳出差引額 29 万 992 円の余剰金を生じており、実質収支として同額の黒字決算となっている。

一般会計決算収支の推移

区 分	29年度	28年度
歳入総額 A	75,184,863円	67,297,288円
歳出総額 B	74,893,871円	64,117,897円
歳入歳出差引額 (A-B) C	290,992円	3,179,391円
翌年度へ繰り 越すべき財源 (既収入財源) D	0円	0円
実質収支 (C-D) E	290,992円	3,179,391円
単年度収支 E-前年度のE	△2,888,399円	2,076,876円

(1) 歳 入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

一 般 会 計 歳 入 決 算 状 況

区 分		29年度 A	28年度 B	増、減(△) A-B
予 算 現 額		76,788,000円	67,295,000円	9,493,000円
調 定 額		75,184,863円	67,297,288円	7,887,575円
収 入 済 額	金 額	75,184,863円	67,297,288円	7,887,575円
	予算現額に対する 比率(収入歩合)	97.91%	100.00%	△2.09%
	調定額に対する 比率(収納率)	100.00%	100.00%	0.00%
収 入 未 済 額		0円	0円	0円
不 納 欠 損 額		0円	0円	0円

予算現額 7,678 万 8,000 円に対し、収入済額は 7,518 万 4,863 円で、前年度に比べ 788 万 7,575 円の増加となっている。

予算現額に対する収入歩合は 97.91%で、前年度に比べ 2.09 ポイント減少している。

調定額に対する収納率は 100.00%で、前年度と同率となっている。

イ 財源別収入状況

財源別収入状況は、次表のとおりである。

一 般 会 計 一 般 財 源 及 び 特 定 財 源 年 度 別 比 較 表

区 分	29年度		28年度		増、減(△)		
	決 算 額 円	構 成 比 %	決 算 額 円	構 成 比 %	金 額 円	構 成 比 %	
一 般 財 源	分担金及び 負担金	66,000,000	87.78	64,278,000	95.51	1,722,000	△ 7.73
	繰 越 金	3,179,391	4.23	1,102,515	1.64	2,076,876	2.59
	諸 収 入	870	0.00	3,020	0.00	△2,150	0.00
	繰 入 金	6,000,000	7.98	1,908,000	2.84	4,092,000	5.14
	小 計	75,180,261	99.99	67,291,535	99.99	7,888,726	0.00
特 定 財 源	国庫支出金	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	県 支 出 金	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	財 産 収 入	4,602	0.01	5,753	0.01	△1,151	0.00
	小 計	4,602	0.01	5,753	0.01	△1,151	0.00
合 計	75,184,863	100.00	67,297,288	100.00	7,887,575	0.00	

一般財源は 7,518 万 261 円で、前年度に比べ 788 万 8,726 円の増加となっている。
歳入総額に占める割合は 99.99%で、前年度と同率となっている。

特定財源は 4,602 円で、前年度に比べ 1,151 円の減少となっており、歳入総額に占める割合は 0.01%で、前年度と同率となっている。

ウ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

予算現額 6,600 万円に対し、収入済額は 6,600 万円で、同額となっている。
前年度に比べ事務費負担金が 172 万 2,000 円増加している。

項 別 状 況

項	29年度			28年度			増、減(△) A-B 円
	予算現額 円	収入済額 A		予算現額 円	収入済額 B		
		円	収入歩合 %		円	収入歩合 %	
負 担 金	66,000,000	66,000,000	100.00	64,278,000	64,278,000	100.00	1,722,000

第2款 財産収入

予算現額 4,000 円に対し、収入済額は 4,602 円で、602 円の増加となっている。
財政調整基金利子は前年度に比べ 1,151 円減少している。

項 別 状 況

項	29年度			28年度			増、減(△) A-B 円
	予算現額 円	収入済額 A		予算現額 円	収入済額 B		
		円	収入歩合 %		円	収入歩合 %	
財産運用収入	4,000	4,602	115.05	5,000	5,753	115.06	△1,151

第3款 繰越金

予算現額 317 万 9,000 円に対し、収入済額は 317 万 9,391 円で、391 円の増加となっている。

前年度に比べ前年度繰越金が 207 万 6,876 円増加している。

項 別 状 況

項	29年度			28年度			増、減(△) A-B 円
	予算現額 円	収入済額 A		予算現額 円	収入済額 B		
		円	収入歩合 %		円	収入歩合 %	
繰 越 金	3,179,000	3,179,391	100.01	1,102,000	1,102,515	100.05	2,076,876

第4款 諸収入

予算現額 1,000 円に対し、収入済額は 870 円で、130 円の減少となっている。

預金利子の収入済額は 0 円で、前年度と同額となっている。

雑入の収入済額は 870 円で、前年度に比べ 2,150 円の減少となっている。

項別状況

項	29年度			28年度			増、減(△) A - B 円
	予算現額 円	収入済額 A		予算現額 円	収入済額 B		
		円	収入歩合 %		円	収入歩合 %	
預金利子	0	0	-	1,000	0	0.00	0
雑入	1,000	870	87.00	1,000	3,020	302.00	△2,150
計	1,000	870	87.00	2,000	3,020	151.00	△2,150

第5款 繰入金

予算現額 760 万 4,000 円に対し、収入済額は 600 万円で、160 万 4,000 円の減額となっている。

前年度に比べ財政調整基金繰入金が 409 万 2,000 円増加している。

項別状況

項	29年度			28年度			増、減(△) A - B 円
	予算現額 円	収入済額 A		予算現額 円	収入済額 B		
		円	収入歩合 %		円	収入歩合 %	
基金繰入金	7,604,000	6,000,000	78.91	1,908,000	1,908,000	100.00	4,092,000

(2) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

一般会計歳出決算状況

区 分	29年度 A	28年度 B	増、減(△) A-B
予算現額	76,788,000円	67,295,000円	9,493,000円
支出済額	74,893,871円	64,117,897円	10,775,974円
執行率	97.53%	95.28%	2.25%
翌年度繰越額	継続費逡次繰越	0円	0円
	繰越明許費	0円	0円
	事故繰越し	0円	0円
	計	0円	0円
	予算現額に対する比率	0.00%	0.00%
不用額	1,894,129円	3,177,103円	△1,282,974円

予算現額 7,678 万 8,000 円に対し、支出済額は 7,489 万 3,871 円で、前年度に比べ 1,077 万 5,974 円の増加となっている。

予算現額に対する執行率は 97.53%となっている。

翌年度繰越額は 0 円である。

また、不用額は 189 万 4,129 円で、前年度に比べ 128 万 2,974 円の減少となっている。

不用額の主なものは、総務費の役務費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金等で、経費の縮減などによるものである。

イ 用途別決算状況

歳出決算額を「人件費」及び「物件費その他の経費」に分類すると、人件費は 183 万 1,870 円で、前年度に比べ 90 万 5,181 円の増加となっており、歳出総額に占める割合は 2.45%である。

物件費その他の経費は 7,306 万 2,001 円で、前年度に比べ 987 万 793 円の増加となっており、歳出総額に占める割合は 97.55%である。

一般会計用途別決算状況

年度	人 件 費		物件費その他の経費	
	金 額	構成比	金 額	構成比
28	926,689円	1.45%	63,191,208円	98.55%
29	1,831,870円	2.45%	73,062,001円	97.55%
差引	905,181円	1.00%	9,870,793円	△1.00%

※実質的な職員人件費は、派遣職員に係る時間外勤務手当及び議員報酬などである。

ウ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。

款・項	29年度					28年度 支出済額 B 円	増、減(△) A-B 円
	予算現額 円	支出済額 A 円	執行率 %	翌年度 繰越額 円	不用額 円		
議 会 費	819,000	698,086	85.24	0	120,914	726,727	△ 28,641
総 務 費	75,469,000	74,195,785	98.31	0	1,273,215	63,391,170	10,804,615
総務管理費	75,228,000	74,034,491	98.41	0	1,193,509	63,321,300	10,713,191
選 挙 費	156,000	98,636	63.23	0	57,364	45,870	52,766
監査委員費	85,000	62,658	73.72	0	22,342	24,000	38,658
予 備 費	500,000	0	0.00	0	500,000	0	0

第1款議会費は、予算現額81万9,000円に対し、支出済額は69万8,086円、執行率85.24%で、前年度に比べ2万8,641円の減少となっている。

第2款総務費は、予算現額7,546万9,000円に対し、支出済額は7,419万5,785円、執行率は98.31%で、前年度に比べ1,080万4,615円の増加となっている。

なお、前年度と比較した主な増減要因としては、総務費のうち総務管理費において、派遣職員の人事異動に伴い、職員派遣負担金が増加したことなどによるものである。

3 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入2,738億2,676万6,339円（予算現額に対する収入歩合99.99%）、歳出2,737億2,736万974円（予算現額に対する執行率99.96%）、歳入歳出差引額9,940万5,365円となっている。

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

後期高齢者医療特別会計決算規模の推移

年度	歳 入		歳 出	
	決 算 額	対前年度 増、減(△)額	決 算 額	対前年度 増、減(△)額
28	263,836,514,088円	818,333,912円	263,732,405,325円	764,161,271円
29	273,826,766,339円	9,990,252,251円	273,727,360,974円	9,994,955,649円

本年度決算収支の状況は次表のとおりで、歳入歳出差引額9940万5,365円の余剰金を生じており、実質収支として同額の黒字決算となっている。

後期高齢者医療特別会計決算収支の推移

区 分	29年度	28年度
歳入総額 A	273,826,766,339円	263,836,514,088円
歳出総額 B	273,727,360,974円	263,732,405,325円
歳入歳出差引額 (A-B) C	99,405,365円	104,108,763円
翌年度へ繰り 越すべき財源 (既収入財源) D	0円	0円
実質収支 (C-D) E	99,405,365円	104,108,763円
単年度収支 E-前年度のE	△4,703,398円	54,172,641円

(1) 歳 入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

後期高齢者医療特別会計歳入決算状況

区 分	29年度 A	28年度 B	増、減(△) A-B
予 算 現 額	273,844,922,000円	263,837,588,000円	10,007,334,000円
調 定 額	273,845,006,441円	263,839,464,652円	10,005,541,789円
収入 済 額	273,826,766,339円	263,836,514,088円	9,990,252,251円
収入済額 に対する 比率(収入歩合)	99.99%	100.00%	△0.01%
収入済額 に対する 比率(収納率)	99.99%	100.00%	△0.01%
収 入 未 済 額	18,240,102円	2,950,564円	15,289,538円
不 納 欠 損 額	0円	0円	0円

予算現額 2,738 億 4,492 万 2,000 円に対し、収入済額は 2,738 億 2,676 万 6,339 円で、前年度に比べ 99 億 9,025 万 2,251 円の増加となっている。

予算現額に対する収入歩合は 99.99%で、前年度に比べ 0.01%減少している。調定額に対する収納率は 99.99%となっているが、諸収入の返納金において 1,824 万 102 円の収入未済額が生じ、前年度に比べ 1,528 万 9,538 円増加している。

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次表のとおりである。

款	予 算 現 額 A 円	収 入 済 額 B 円	収入歩合 $\frac{B}{A}$ %	予算現額に比し 増、減(△) B-A 円
市 町 村 支 出 金	47,967,533,000	47,967,587,128	100.00	54,128
うち保険料等負担金	24,673,230,000	24,673,283,674	100.00	53,674
うち療養給付費負担金	22,694,303,000	22,694,303,454	100.00	454
国 庫 支 出 金	90,362,102,000	90,362,102,941	100.00	941
うち療養給付費等負担金	65,240,681,000	65,240,681,000	100.00	0
うち高額医療費負担金	1,124,982,000	1,124,982,172	100.00	172
県 支 出 金	21,491,686,000	21,491,685,876	100.00	△124
うち療養給付費等負担金	20,326,680,000	20,326,680,704	100.00	704
うち高額医療費負担金	1,124,982,000	1,124,982,172	100.00	172
支 払 基 金 交 付 金	105,010,340,000	105,010,340,000	100.00	0
特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 交 付 金	85,331,000	85,331,493	100.00	493
財 産 収 入	3,813,000	3,812,699	99.99	△301
繰 入 金	8,213,384,000	8,213,383,129	100.00	△871
繰 越 金	104,109,000	104,108,763	100.00	△237
諸 収 入	606,624,000	588,414,310	97.00	△18,209,690
計	273,844,922,000	273,826,766,339	99.99	△18,155,661

収入済額は2,738億2,676万6,339円で、この主なものは市町村支出金、国庫支出金、県支出金、支払基金交付金である。予算現額に対する収入歩合は99.99%で、予算現額に対する減収の主なものは諸収入のうち返納金である。

保険料等負担金の内訳は次表のとおりである。

保険料等負担金内訳の状況

年度	保険料 円	延滞金 円	基盤安定分 円	計 円
28	18,272,117,802	2,501,053	5,279,593,780	23,554,212,635
29	19,269,331,765	3,750,889	5,400,201,020	24,673,283,674
増減	997,213,963	1,249,836	120,607,240	1,119,071,039

保険料等負担金は246億7,328万3,674円で、前年度に比べ11億1,907万1,039円の増加となっている。

保険料収入と被保険者数の状況は次表のとおりである。

保険料収入と被保険者数等の状況

年度	保険料収入 A 円	年間平均 被保険者数 B 人	1人当たり 保険料収入 $\frac{A}{B}$ 円
28	18,272,117,802	275,094	66,421
29	19,269,331,765	281,606	68,427
増減	997,213,963	6,512	2,006

保険料収入は192億6,933万1,765円で、前年度に比べ9億9,721万3,963円の増加となっている。

年間平均被保険者数は28万1,606人で、前年度に比べ6,512人の増加となっている。

1人当たりの保険料収入は6万8,427円で、前年度に比べ2,006円増加となっている。

保険料等負担金については、市町村が広域連合に納付すべき額を調定しているため調定額に対する収納率は100.00%となっている。保険料については、13、14ページの表のとおり市町村における調定額194億4,295万6,369円に対し、収納額は192億6,595万8,555円となっている。収納率については、現年分が99.48%で、前年度に比べ0.01ポイント減少し、滞納繰越分が38.73%で、前年度に比べ1.66ポイント上昇し、合計では98.96%で、前年度に比べ0.02ポイント上昇している。不納欠損額については2,388万7,717円となっている。広域連合の保険料収入と市町村における収納額が異なるのは、広域連合への納付が翌月以降となるため、会計年度のずれにより生じるものである。

保険料の収納率向上は、財政の健全化において極めて重要であり、不納欠損処分は被保険者の不公平感を生み出す要因でもあることから、収納対策実施計画に基づき、市町村と連携を図りながら、積極的かつ効果的な収納対策に取り組まれるよう要望する。

また、諸収入のうち返納金において、一部負担金の負担割合に係る差額請求及び医療機関における不当利得に伴う収入未済額が1,822万1,166円生じている。負担の公平性を確保する観点からも、収入未済額の早期解消に努められたい。

【参考】 平成29年度 各市町村保険料収納状況

市町村名		調定額 A 円	収納額 B 円	還付未済額 C 円	収入未済額 A-(B-C) 円	収納率 (B-C)/A %	不納欠損額 円
岡山市	現年分	7,081,726,000	7,046,130,027	9,828,000	45,423,973	99.35	0
	滞納繰越分	75,716,254	26,066,357	105,100	49,754,997	34.28	11,571,684
	合計	7,157,442,254	7,072,196,384	9,933,100	95,178,970	98.67	11,571,684
倉敷市	現年分	4,675,435,300	4,653,954,943	2,211,700	23,692,057	99.49	0
	滞納繰越分	35,363,626	16,432,147	2,200	18,933,679	46.46	4,953,274
	合計	4,710,798,926	4,670,387,090	2,213,900	42,625,736	99.09	4,953,274
津山市	現年分	917,003,600	914,221,694	1,410,860	4,192,766	99.54	0
	滞納繰越分	6,980,488	3,215,829	0	3,764,659	46.06	816,160
	合計	923,984,088	917,437,523	1,410,860	7,957,425	99.13	816,160
玉野市	現年分	765,186,000	763,159,500	890,900	2,917,400	99.61	0
	滞納繰越分	7,680,124	1,797,974	5,100	5,887,250	23.34	1,088,050
	合計	772,866,124	764,957,474	896,000	8,804,650	98.86	1,088,050
笠岡市	現年分	540,449,900	537,306,820	897,950	4,041,030	99.25	0
	滞納繰越分	6,913,050	2,586,481	0	4,326,569	37.41	1,633,450
	合計	547,362,950	539,893,301	897,950	8,367,599	98.47	1,633,450
井原市	現年分	425,996,700	424,279,450	71,900	1,789,150	99.58	0
	滞納繰越分	3,222,950	830,262	0	2,392,688	25.76	1,037,850
	合計	429,219,650	425,109,712	71,900	4,181,838	99.02	1,037,850
総社市	現年分	653,519,100	653,075,950	2,617,400	3,060,550	99.53	0
	滞納繰越分	3,439,000	1,734,950	0	1,704,050	50.44	469,550
	合計	656,958,100	654,810,900	2,617,400	4,764,600	99.27	469,550
高梁市	現年分	346,959,200	348,070,500	2,253,400	1,142,100	99.67	0
	滞納繰越分	1,173,481	478,800	0	694,681	40.80	213,800
	合計	348,132,681	348,549,300	2,253,400	1,836,781	99.47	213,800
新見市	現年分	350,751,800	349,746,800	342,300	1,347,300	99.61	0
	滞納繰越分	2,957,800	1,121,500	6,100	1,842,400	37.71	0
	合計	353,709,600	350,868,300	348,400	3,189,700	99.09	0
備前市	現年分	413,799,600	412,722,250	829,200	1,906,550	99.53	0
	滞納繰越分	3,177,450	1,122,250	0	2,055,200	35.31	233,100
	合計	416,977,050	413,844,500	829,200	3,961,750	99.04	233,100
瀬戸内市	現年分	372,654,600	371,774,900	381,200	1,260,900	99.66	0
	滞納繰越分	2,350,376	883,900	0	1,466,476	37.60	36,700
	合計	375,004,976	372,658,800	381,200	2,727,376	99.27	36,700
赤磐市	現年分	466,873,200	466,643,300	425,000	654,900	99.85	0
	滞納繰越分	2,297,800	1,008,900	0	1,288,900	43.90	65,400
	合計	469,171,000	467,652,200	425,000	1,943,800	99.58	65,400
真庭市	現年分	452,047,900	451,567,200	286,200	766,900	99.83	0
	滞納繰越分	1,963,500	1,296,472	0	667,028	66.02	396,264
	合計	454,011,400	452,863,672	286,200	1,433,928	99.68	396,264
美作市	現年分	266,285,500	265,322,000	154,600	1,118,100	99.58	0
	滞納繰越分	2,455,600	574,000	0	1,881,600	23.37	437,100
	合計	268,741,100	265,896,000	154,600	2,999,700	98.88	437,100
浅口市	現年分	417,691,000	415,642,340	106,040	2,154,700	99.48	0
	滞納繰越分	5,503,710	2,281,210	6,100	3,228,600	41.33	541,800
	合計	423,194,710	417,923,550	112,140	5,383,300	98.72	541,800

市町村名		調定額 A 円	収納額 B 円	還付未済額 C 円	収入未済額 A-(B-C) 円	収納率 (B-C)/A %	不納欠損額 円
和気町	現年分	167,952,200	167,899,100	644,400	697,500	99.58	0
	滞納繰越分	832,400	432,500	0	399,900	51.95	108,000
	合計	168,784,600	168,331,600	644,400	1,097,400	99.34	108,000
早島町	現年分	139,780,000	138,831,500	15,400	963,900	99.31	0
	滞納繰越分	331,500	156,200	0	175,300	47.11	52,000
	合計	140,111,500	138,987,700	15,400	1,139,200	99.18	52,000
里庄町	現年分	115,330,300	115,248,400	300	82,200	99.92	0
	滞納繰越分	38,800	28,800	0	10,000	74.22	5,500
	合計	115,369,100	115,277,200	300	92,200	99.92	5,500
矢掛町	現年分	156,055,100	155,309,900	41,400	786,600	99.49	0
	滞納繰越分	870,980	764,643	0	106,337	87.79	0
	合計	156,926,080	156,074,543	41,400	892,937	99.43	0
新庄村	現年分	7,261,000	7,261,000	0	0	100.00	0
	滞納繰越分	15,800	15,800	0	0	100.00	0
	合計	7,276,800	7,276,800	0	0	100.00	0
鏡野町	現年分	106,836,500	106,604,700	900	232,700	99.78	0
	滞納繰越分	453,700	440,700	0	13,000	97.13	0
	合計	107,290,200	107,045,400	900	245,700	99.77	0
勝央町	現年分	88,602,100	88,604,300	36,800	34,600	99.96	0
	滞納繰越分	93,000	93,000	0	0	100.00	0
	合計	88,695,100	88,697,300	36,800	34,600	99.96	0
奈義町	現年分	52,473,700	52,180,850	0	292,850	99.44	0
	滞納繰越分	309,300	255,500	0	53,800	82.60	0
	合計	52,783,000	52,436,350	0	346,650	99.34	0
西栗倉村	現年分	11,896,800	11,896,800	0	0	100.00	0
	滞納繰越分	0	0	0	0	-	0
	合計	11,896,800	11,896,800	0	0	100.00	0
久米南町	現年分	51,898,900	51,710,700	30,600	218,800	99.57	0
	滞納繰越分	115,600	72,600	0	43,000	62.80	0
	合計	52,014,500	51,783,300	30,600	261,800	99.49	0
美咲町	現年分	142,515,600	141,913,917	44,800	646,483	99.54	0
	滞納繰越分	1,030,080	351,439	0	678,641	34.11	228,035
	合計	143,545,680	142,265,356	44,800	1,325,124	99.07	228,035
吉備中央町	現年分	90,524,000	90,673,100	225,300	76,200	99.91	0
	滞納繰越分	164,400	164,400	0	0	100.00	0
	合計	90,688,400	90,837,500	225,300	76,200	99.91	0
合計(Ⅰ)	現年分	19,277,505,600	19,201,751,941	23,746,550	99,500,209	99.48	0
	滞納繰越分	165,450,769	64,206,614	124,600	101,368,755	38.73	23,887,717
	合計	19,442,956,369	19,265,958,555	23,871,150	200,868,964	98.96	23,887,717
【参考】 平成28年度 合計(Ⅱ)	現年分	18,279,651,900	18,208,940,901	21,326,980	92,037,979	99.49	33,300
	滞納繰越分	162,257,548	60,349,384	199,780	102,107,944	37.07	27,880,654
	合計	18,441,909,448	18,269,290,285	21,526,760	194,145,923	98.94	27,913,954
差引増減 (Ⅰ-Ⅱ)	現年分	997,853,700	992,811,040	2,419,570	7,462,230	△ 0.01	△ 33,300
	滞納繰越分	3,193,221	3,857,230	△ 75,180	△ 739,189	1.66	△ 3,992,937
	合計	1,001,046,921	996,668,270	2,344,390	6,723,041	0.02	△ 4,026,237

(2) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

後期高齢者医療特別会計歳出決算状況

区 分	29年度 A	28年度 B	増、減(△) A-B
予算現額	273,844,922,000円	263,837,588,000円	10,007,334,000円
支出済額	273,727,360,974円	263,732,405,325円	9,994,955,649円
執行率	99.96%	99.96%	0.00%
翌年度繰越額	継続費逡次繰越	0円	0円
	繰越明許費	0円	0円
	事故繰越し	0円	0円
	計	0円	0円
	予算現額に対する比率	0.00%	0.00%
不用額	117,561,026円	105,182,675円	12,378,351円

予算現額 2,738 億 4,492 万 2,000 円に対し、支出済額は 2,737 億 2,736 万 974 円で、前年度に比べ 99 億 9,495 万 5,649 円の増加となっている。

予算現額に対する執行率は 99.96%となっている。

また、不用額は 1 億 1,756 万 1,026 円で、前年度に比べ 1,237 万 8,351 円の増加となっている。

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次表のとおりである。

款・項	29年度					28年度 支出済額 B	増、減(△) A-B
	予算現額 円	支出済額 A 円	執行率 %	翌年度 繰越額 円	不用額 円		
総 務 費	661,569,000	660,465,565	99.83	0	1,103,435	606,019,484	54,446,081
保 険 給 付 費	254,966,953,000	254,966,949,203	100.00	0	3,797	246,992,310,943	7,974,638,260
財 政 安 定 基 金 抛 出 金	95,939,000	95,938,436	100.00	0	564	95,938,436	0
特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 抛 出 金	91,622,000	91,621,912	100.00	0	88	79,329,371	12,292,541
保 健 事 業 費	208,192,000	208,192,000	100.00	0	0	198,456,000	9,736,000
基 金 積 立 金	9,573,465,000	9,457,513,889	98.79	0	115,951,111	9,937,879,065	△ 480,365,176
諸 支 出 金	8,246,682,000	8,246,679,969	100.00	0	2,031	5,822,472,026	2,424,207,943
うち被保険者還付金	32,137,000	32,136,340	100.00	0	660	31,141,683	994,657
うち国庫負担金等償還金	8,213,384,000	8,213,383,129	100.00	0	871	5,790,086,443	2,423,296,686
予 備 費	500,000	0	0.00	0	500,000	0	0

支出総額は2,737億2,736万974円で、この主なものは保険給付費、翌年度における清算のための基金積立金、前年度清算のための償還金である。

支出総額の増加の主な要因については、総務費5,444万6,081円、保険給付費79億7,463万8,260円、特別高額医療費共同事業拠出金1,229万2,541円、保健事業費973万6,000円、国庫負担金等償還金が24億2,329万6,686円の各増加によるものである。

不用額の主なものは、基金積立金の後期高齢者医療給付費準備基金積立金などである。

保健事業については、被保険者の健康保持増進のため策定したデータヘルス計画を基本とし、その目標達成のため市町村との協力・連携を深め、より効果的かつ効率的な事業の実施を図られたい。

療養諸費の状況は次表のとおりである。

療 養 諸 費 の 状 況

年度	療養諸費額 A 円	前年度比 %	年間平均 被保険者数 B 人	療養諸費 件数 C 件	一人当たりの療養諸費	
					$\frac{A}{B}$ 円	$\frac{C}{B}$ 件
26	227,015,133,113	101.07	265,432	7,644,288	855,267	28.80
27	235,395,167,387	103.69	268,464	7,803,547	876,822	29.07
28	234,907,015,451	99.79	275,094	8,011,579	853,915	29.12
29	242,776,800,885	103.35	281,606	8,212,539	862,115	29.16

(注)「療養諸費額」は審査支払手数料を控除した額。

高額療養諸費の状況は次表のとおりである。

高 額 療 養 諸 費 の 状 況

年度	高額療養諸費額 A 円	前年度比 %	年間平均 被保険者数 B 人	高額療養 諸費件数 C 人	一人当たりの 高額療養諸費	
					$\frac{A}{B}$ 円	
26	9,849,184,829	103.40	265,432	642,825	37,106	
27	10,702,304,814	108.66	268,464	564,558	39,865	
28	10,763,366,214	100.57	275,094	583,843	39,126	
29	10,770,135,669	100.06	281,606	572,266	38,245	

保健事業費の状況は次表のとおりである。

保健事業による健康診査の受診状況

年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 $\frac{B}{A}$	受診率の増減 %
	人	人	%	
26	256,242	25,365	9.90	△ 0.13
27	255,834	33,768	13.20	3.30
28	254,857	34,710	13.62	0.42
29	262,454	36,796	14.02	0.40

(注1)「対象者数」は4月1日現在の被保険者数から受診対象外者を引いた数。

(注2)「受診者数」は個別健診、集団健診の合計。

(注3)「対象者数」は生活習慣病通院者等を含めた数。

【参考】各市町村健診受診者数の状況

市町村名	被保険者数 (4月1日被保険者) 人	対象者数 人	集団健診			個別健診			受診者数 合計 人	受診率 %
			課税 人	非課税 人	小計 人	課税 人	非課税 人	小計 人		
1 岡山市	85,838	84,206	4	1	5	10,591	944	11,535	11,540	13.70
2 倉敷市	60,300	59,114	1,609	415	2,024	3,025	1,713	4,738	6,762	11.44
3 津山市	15,871	14,347	118	54	172	1,661	944	2,605	2,777	19.36
4 玉野市	10,752	10,503	27	0	27	910	166	1,076	1,103	10.50
5 笠岡市	9,463	9,284	427	193	620	253	124	377	997	10.74
6 井原市	8,188	8,188	472	217	689	579	347	926	1,615	19.72
7 総社市	8,959	8,369	182	0	182	191	0	191	373	4.46
8 高梁市	7,387	7,114	149	91	240	36	16	52	292	4.10
9 新見市	7,269	6,707	594	340	934	176	102	278	1,212	18.07
10 備前市	6,979	6,747	18	9	27	1,110	607	1,717	1,744	25.85
11 瀬戸内市	6,141	5,664	136	56	192	383	172	555	747	13.19
12 赤磐市	6,711	6,589	0	0	0	192	60	252	252	3.82
13 真庭市	9,984	9,182	0	0	0	1,634	829	2,463	2,463	26.82
14 美作市	6,417	6,252	665	478	1,143	0	0	0	1,143	18.28
15 浅口市	6,402	4,424	92	25	117	43	15	58	175	3.96
16 和気町	2,911	1,484	0	0	0	180	82	262	262	17.65
17 早島町	1,622	1,484	198	48	246	23	8	31	277	18.67
18 里庄町	1,648	1,510	338	71	409	0	0	0	409	27.09
19 矢掛町	2,947	1,547	238	71	309	0	0	0	309	19.97
20 新庄村	243	202	23	6	29	2	1	3	32	15.84
21 鏡野町	2,665	2,510	275	202	477	122	128	250	727	28.96
22 勝央町	1,794	1,124	164	65	229	0	0	0	229	20.37
23 奈義町	1,126	1,119	172	69	241	0	0	0	241	21.54
24 西粟倉村	322	280	48	36	84	19	15	34	118	42.14
25 久米南町	1,237	1,237	99	62	161	0	0	0	161	13.02
26 美咲町	3,322	2,126	439	257	696	0	0	0	696	32.74
27 吉備中央町	2,703	1,141	57	16	73	49	18	67	140	12.27
合計	279,201	262,454	6,544	2,782	9,326	21,179	6,291	27,470	36,796	14.02

4 財産に関する調書

平成29年度における財産の取得及び処分の異動状況は、次のとおりである。

(1) 公有財産

本年度末における公有財産はなく、本年度中の異動はない。

(2) 物品

本年度末における取得金額100万円以上の物品は3点で、本年度中の異動はない。

(3) 債権

本年度末における債権はなく、本年度中の異動はない。

(4) 基金

本年度末における基金は、前年度末より、岡山県後期高齢者医療広域連合財政調整基金が159万4,602円、岡山県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療給付費準備基金が70億5,717万7,454円増加している。

基金名	前年度末 現在高	決算年度 中増減	決算年度末 現在高
岡山県後期高齢者医療広域連合 財政調整基金	24,398,653	1,594,602	25,993,255
岡山県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療給付費準備基金	4,535,207,650	7,057,177,454	11,592,385,104

「前年度末現在高」とは平成29年3月31日現在の数値。
「決算年度末現在高」とは平成30年3月31日現在の数値。
「財政状況公表に関する条例」に基づく財政状況の数値。

5 むすび

平成29年度の決算審査の概要は以上のとおりである。

○ 決算規模・実質収支について

本年度の決算収支をみると、形式収支（歳入歳出差引額）は、一般会計で29万円の黒字、特別会計で9,940万円の黒字となっており、実質収支も同額の黒字決算となっている。

また、決算規模は一般会計、特別会計を合わせた総額で、歳入2,739億195万円、歳出2,738億225万円となり、前年度に比べ歳入は99億9,813万円、歳出は100億573万円それぞれ増加している。

○ 収納状況について

予算現額に対する歳入決算額の割合は、一般会計で97.91%、特別会計で99.99%となっている。また、調定額に対する割合は一般会計で100.00%、特別会計で99.99%となっているが、特別会計において、返納金の収入未済額が1,822万円生じているので、その解消に努められたい。

さらに、市町村における保険料の収納率は、現年分と滞納繰越分を合わせて98.96%で前年度比0.02%改善しているが、2億86万円の収入未済額が生じている。保険料の収納額は前年度に比べ10億104万円増加しているが、収入未済額も前年度に比べ672万円増加している。財政の健全化と被保険者間の公平性を保つためにも、引き続き市町村と連携を図りながら収納対策に取り組むことが重要である。

○ 今後の運営について

国においては、「2020年9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とする」という新たな目標が定められたところであり、広域連合としても、市町村や医療機関等と連携し被保険者への周知を行い、目標達成に向けて取り組むことが望まれる。

また、後期高齢者医療制度の持続可能性を高めるため、保険料軽減特例や高額療養費制度等の段階的な見直しが行われているが、被保険者に対し混乱や不安を招かぬよう、広域連合として十分な周知、広報及び丁寧な説明に努められたい。

さらに、給付の根拠となる医療機関等のレセプトに対しては引き続き点検を厳格に行い、不当利得や過誤請求、第三者求償対象等の洗い出しに努め、適正な医療給付事務を遂行することを望むものである。

今後とも、制度を維持していくために国の動向や社会情勢を的確に把握した予算編成を行い、計画的な資金収支に留意して確実かつ効果的な運用に努め、被保険者が安心して医療を受けることができるよう鋭意努力されたい。